

小田原市立病院経営計画（経営強化プラン）の策定について

1 策定の経緯及び趣旨

市立病院は、医師不足等による厳しい経営状況を踏まえて国が示す公立病院の改革ガイドライン（平成26年度）により、市立病院経営改革プランを策定し、経営の効率化、経営形態の見直しなどに取り組んできました。（平成29年度～令和2年度）

国は、令和4年3月29日に「持続可能な地域医療体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」を発出し、病院事業を設置する地方公共団体は、令和5年度までに経営強化プランを策定し、病院事業の経営強化に総合的に取り組み、その策定にあたっては、公立病院の役割と機能・連携の強化、医師・看護師等の確保（働き方改革）、経営形態の見直し、新感染症への平時からの取組を記載することとされました。

そこで、市立病院では、令和4年6月に小田原市立病院運営審議会に諮問し、同審議会での2年間の審議を経て示された答申案をもとに、行政案として「小田原市新病院建設基本計画」の新病院の目指す姿を見据え、新ガイドラインの記載事項も含めて中期的な経営ビジョンを示した小田原市立病院経営計画を策定するものです。

2 計画の期間

令和6年4月1日から令和10年3月31日まで（4年間）

3 計画の構成

I 序論	1 策定の趣旨 2 計画の構成と期間 3 新ガイドラインの概要 4 新プランと第6次小田原市総合計画、地域医療構想との関係 5 小田原市立病院経営改革プラン（平成29年度～令和2年度）の総括 6 社会情勢の変化と小田原市立病院の課題 7 新プランの対象期間における収支計画
II 基本計画	第1章 理念・基本方針等 第2章 市立病院の目指す姿
III 実行計画	1 患者に信頼される病院 2 急性期医療を担う病院 3 地域における機能分化と連携強化 4 働く魅力のある病院 5 経営の健全化 6 新病院建設に伴う取組 7 災害に強い病院
その他	計画の進捗管理、推進体制等、用語の解説、統計資料

4 計画の内容

計画案のとおり

5 策定の経過（小田原市立病院運営審議会の開催状況）

区分	日	内容	備考
令和4年度	第1回	6/23 ・諮問 ・公立病院経営強化ガイドラインについて ・小田原市立病院経営強化プランの策定について ・第8次医療計画の進捗状況について	会議室
	第2回	8/26 ・市立病院経営強化プランの骨子案について ・実行計画記載項目の検討について	WEB
	第3回	10/27 ・県西地区保健医療福祉推進会議の開催状況について ・実行計画記載項目の検討について	会議室
	第4回	12/8 序論・基本計画等の検討について	会議室
	第5回	2/16 計画案の調整について	会議室
	第6回	3/30 中間とりまとめ案の検討について	会議室
令和5年度	第1回	5/25 KPIの検討等について	会議室
	第2回	11/30 経営強化プランの答申案について	会議室
	その他	12/7 答申	市長室

6 今後の予定

- (1) 令和6年2月1日から同年3月1日まで パブリックコメントの実施
- (2) 令和6年3月 経営計画策定

7 小田原市立病院運営審議会委員

氏名	役職名	選出区分
安西 由充	小田原歯科医師会長	市内医療団体の代表
小林 敏子	神奈川県看護協会小田原支部 小田原循環器病院 看護部長	
南 康平	神奈川県病院協会常任理事 医療法人社団帰陽会 丹羽病院 理事長	
◎渡邊 清治	小田原医師会長	
渡邊 千括	小田原薬剤師会長	
岡本 和彦	東洋大学理工学部建築学科 教授	学識経験者
小田原正和	公認会計士	
白木 秀典	千葉商科大学 客員教授	
長谷川嘉春	神奈川県小田原保健福祉事務所長	
増田千鶴子	昭和大学看護キャリア開発・研究センター長	
守田 誠司	東海大学医学部救命救急医学 教授	医療機関の利用者代表
○木村 秀昭	小田原市自治会総連合 理事	

◎：会長 ○：副会長